

学校関係者評価委員会議事報告書

関西医療学園専門学校 理学療法学科

1. 第1回委員会（令和6年6月1日（土）13時～14時10分／オンライン会議）

出席者

委員 塔本栄一（医療法人守田会いぶきの病院事務長）、杉田士（医療法人良秀会リハビリテーション科長）、熊崎大輔（公益社団法人大阪府理学療法士会々長）、明比大（関西医療学園専門学校校友会々長）

本校 西守隆（学科長）、奥田典生（事務室長）、室谷季代子（学務課）

議事内容

本校より自己点検・評価に係る本委員会編成の趣旨及び今後のスケジュールと指導ガイドラインに基づく本学科単独の自己点検結果を公表したことについて説明を行った。また、本年度はリハビリテーション教育評価の更新受審となるので、第三者評価制度について、併せて説明を行った。これに伴い、本学科の運営に係る忌憚のない意見を各委員にお願いした。

自己点検報告案については、学園及び本専門学校全体を含めて、8月末日迄に意見をお願いすることとした。

報告事項として、東住吉区矢田において、学校法人塚本学院（大阪芸大グループ）を設置者とする大阪医療大学（仮称／看護師・理学療法士養成）を令和8年度に開設するための準備が進められており、本学科の臨床実習施設にも接触があった旨を報告した。

2. 第2回委員会（令和7年2月15日（土）14時～15時30分／本校別館1階教員事務室）

委員 塔本栄一（医療法人守田会いぶきの病院事務長）、杉田士（医療法人良秀会リハビリテーション科長）、熊崎大輔（公益社団法人大阪府理学療法士会々長）、明比大（関西医療学園専門学校校友会々長）

本校 西守隆（学科長）、奥田典生（事務室長）、室谷季代子（学務課）

議事内容

本年度の総括として、生徒募集については次年度の入学者は定員どおり確保できたこと、本年度は第三者評価機関であるリハビリテーション教育評価機構による更新審査を受審し、書面審査及び実地調査でのヒアリングにおいても、概ね肯定的な評価であったこと（審査結果は次年度4月に文書により通知される）を本校から報告した。

委員からは、本年度の各般の取り組みについて理解をいただいたが、前年度も指摘があった退学率については低減が見られないので、教育方法と指導の研究に努めることが必要であるとの意見を受けたので、入学者の理解度と習熟度を考慮した学修支援を行う工夫をしたい旨回答した。